

竜巻から 身を守ろう！

= 自ら身を守るために =

竜巻は突然発生し、短時間で大きな被害をもたらします。
竜巻の特徴を知って、自ら身を守りましょう。



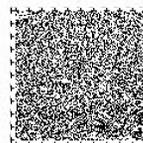
住家の倒壊



飛来物の衝突



車の転倒



竜巻は発達した積乱雲に伴って発生します。

発生する事前には、その兆しがみられます。

兆しに気づいたら、自らすぐに行動を取ってください！

- 竜巻が発生する兆し① -

竜巻をもたらすような積乱雲の接近

低く黒い雲（積乱雲）が接近する



雷鳴や雷光が見える



急に冷たい風が吹く



- 竜巻が発生する兆し② -

竜巻をもたらすような積乱雲による現象

窓や壁に打ち付けるような強い雨や風



ひょうの落下



竜巻が発生する兆しを確認した時の退避行動

屋内の退避行動



雨戸、窓、カーテンを閉める。
建物の中心部に近い安全な部屋に移動する。

屋外の退避行動



屋内に退避する。

-大雨や雷に遭う可能性も高いので、早めに退避！
-人が集まる屋外行事、テントの使用、高所・クレーン・足場等での作業している場合は、早めに避難！

竜巻の接近

竜巻が発生・接近している様子が見えたら、直ちに退避行動を！

黒い雲の底がろうと状に垂れ下がる

物やごみ等が巻上げられ飛んでいる



建物の影に隠れていたり、夜間の場合には、竜巻を目視できない場合があります。以下も竜巻が迫っているサインです。直ちに退避行動を！

土煙が近づいてくる

“ゴーッ”という音がする

(気圧変化により) 耳に異常を感じる



竜巻が接近した時の退避行動

飛んできて、窓や壁を突き破る飛散物は大変危険です。直ちに、屋内外で飛散物から身を守る退避行動をとりましょう！

屋内の退避行動

窓や、ドア、外壁から離れる。
竜巻の移動速度はとても速く、窓の側で竜巻を見続けるのは大変危険。

家の一階で中心部に近い、窓のない部屋（トイレ等）や地下室に駆け込む。

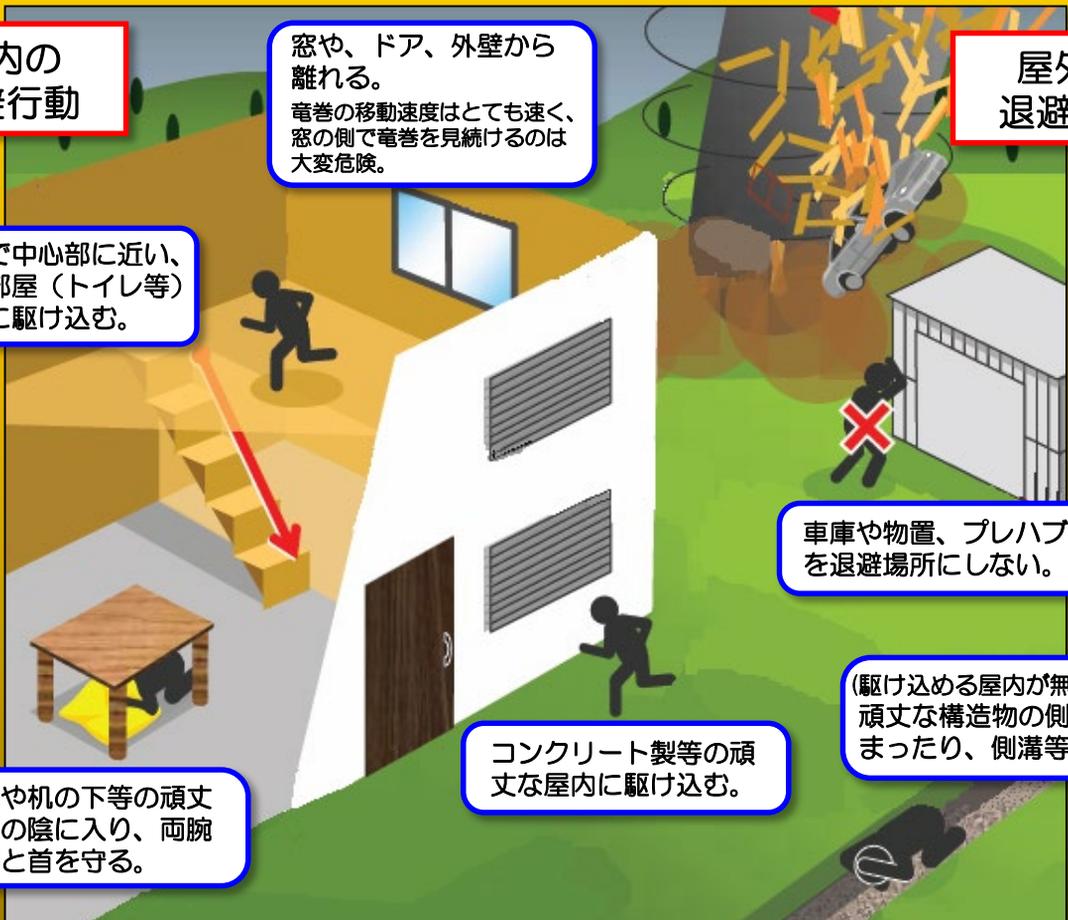
屋外の退避行動

車庫や物置、プレハブを退避場所にしない。

浴槽や机の下等の頑丈な物の陰に入り、両腕で頭と首を守る。

コンクリート製等の頑丈な屋内に駆け込む。

(駆け込める屋内が無い場合は) 頑丈な構造物の側にうすくまったり、側溝等に伏せる。



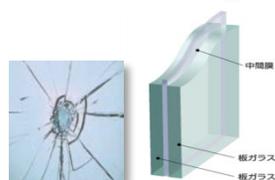
竜巻に備えて普段から心がけておくこと

●身の回りの**避難場所**を考えておきましょう。



●**合わせガラス***の使用や**飛散防止フィルム**の貼付などの窓ガラスの破砕防止対策が有効です。

※2枚のガラスの間にプラスチックの特殊フィルムを挟み、加熱・圧着したガラス



●竜巻注意情報等の**情報の入手手段**を調べておきましょう。

・テレビ、ラジオや自治体のメールサービス等で入手できます。



●加入している**保険が竜巻による被害を対象**としているか、確認してみましょう。

竜巻に関する情報

竜巻が発生する可能性に応じて、段階的に情報が発表されます。情報を入手したら、その後の竜巻に関する情報や、周囲に気をつけてください。

半日～1日前 「**気象情報**」 ○竜巻が発生しやすい気象状況かどうか事前に確認。

数時間前 「**雷注意報**」 ○外出前に最新の注意報を確認し、竜巻に留意。

0～1時間前 『**竜巻注意情報**』が発表！



○今、まさに竜巻の発生しやすい気象状況となっていることをお知らせする情報です。
○空の様子に注意。積乱雲が近づく兆しを感じたら、直ちに身の安全を確保してください。
○テレビのテロップや、ラジオ、スマートフォン用防災アプリ、自治体のメールサービス等から入手できます。

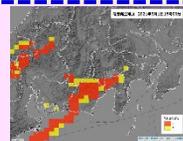
**※竜巻注意情報が発表されていなくても、竜巻が発生することがあります！
竜巻発生兆しに気づいたら、自ら行動を取ってください！**

竜巻が発生する可能性が高い領域を確認するために…

「**竜巻発生確度ナウキャスト**」 (詳細なエリアを10分毎に情報提供)

○激しい突風が発生する可能性が高い領域を2段階の**発生確度**で表します

<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/#elements:trns>



お問い合わせ先

○内閣府 政策統括官(防災担当) 付参事官(防災計画担当) 付

<http://www.bousai.go.jp/> 東京都千代田区永田町1-6-1 TEL 03-3501-6996

○気象庁 大気海洋部気象リスク対策課

<https://www.jma.go.jp/> 東京都港区虎ノ門3-6-9 TEL 03-6758-3900